

議案第1号

平成29年度社会福祉法人愛川町社会福祉協議会 事業報告

社会福祉法人愛川町社会福祉協議会定款第39条第1項の規定により、平成29年度事業報告について理事会の承認を求める。

平成30年5月11日 提出

社会福祉法人愛川町社会福祉協議会
会長 萩原 庸元

本協議会は、住民参加による福祉活動の中核として、関係行政機関、地域住民等と協力のうえ、民間社会福祉団体としての特質を生かしつつ、『住民総参加によるふれあいのまちづくり』を目標に、概ね次のような事業を行った。

事業の概要

地域福祉・在宅福祉の総合化に向けて

1. 福祉問題・福祉動向等の把握に向けて

(1) 各種委員会への委員派遣

- 障がい者協議会 ○愛川町シルバー人材センター理事会
- 愛川町介護保険・地域包括支援センター運営協議会
- 愛川町福祉のまちづくり推進委員会など

(2) 福祉総合相談の実施

各種福祉相談・情報提供のための福祉サービス情報コーナーを設置し、介護保険や福祉に関する総合相談に対応した。

◆相談件数（対象者別）

(単位:件)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
高 齢	5	12	13	12	21	15	6	10	5	7	6	10	122
障 が い	3	0	6	2	2	0	4	4	1	0	1	0	23
傷 病	2	0	1	0	0	1	0	0	1	0	2	2	9
子 育 て	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
母 子	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
父 子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
低 所 得	3	3	7	1	1	1	6	6	2	0	5	1	36
一 般	4	3	9	3	1	5	6	11	0	3	3	9	57
合 計	17	18	38	18	25	22	22	31	9	10	17	22	249

◆相談件数（内容別）

(単位:件)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
介 護 保 険	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	3
福祉サービス	2	2	7	10	8	7	6	4	4	4	4	5	63
ボランティア	7	13	14	2	11	9	3	13	1	4	2	8	87
権利擁護事業	3	0	0	1	0	0	2	0	0	0	1	0	7
福祉機器	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	1	1	5
介護用品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
貸し付け	3	3	6	1	1	2	7	7	2	0	4	1	37
苦 情	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
施設入所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他	2	1	10	4	4	3	1	5	0	2	4	6	42
合 計	17	19	39	19	25	21	19	30	9	10	16	21	245

(3) 第3次地域福祉計画・地域福祉活動計画および第5次社協活動計画の進行管理

愛川町との協働体制により、町福祉支援課等との合同事務局による地域福祉計画・地域福祉活動計画の一体的な進行管理を行い、理事会において社協活動計画の進行管理を行った。

○第1回愛川町福祉のまちづくり推進委員会

期 日 11月7日
場 所 町福祉センター
内 容 計画の進捗状況について等

○第2回愛川町福祉のまちづくり推進委員会

期 日 11月30日
場 所 町役場会議室
内 容 計画の進捗状況について等

○計画関連調整会議（理事会）

期 日 12月13日

場 所 町福祉センター

2. 福祉の理解と活動の周知に向けて

(1) 広報紙の発行

社会福祉協議会事業の紹介及び福祉意識の高揚を図るため、広報紙を発行した。

○社協あいかわ（第120号、第121号） 年2回発行

○社協あいかわお知らせ版（No.96～No.99） 年4回発行（タウンニュース版）

(2) 福祉の月の設定

だれもが住みよい福祉社会を実現するため、福祉の月を設定し啓発活動を行った。（主唱 愛川町・社協）

○社会福祉大会 10月28日 町文化会館ホール

◆社会福祉協議会会長表彰（敬称略）

〔福祉功労表彰〕

中村美好 大野 茂 馬場滋克 河本佳世子 井上大輔 馬場拓也 熊澤
淳子 庄田政幸 樋口大輔 平井和子 日原 翁 山田健次 小林千寿子
河内晴子 愛甲商工会 国際ソロプチミスト愛川 (株)大相模カントリーク
ラブ 日本ゴルフ場企画(株)相模野カントリー倶楽部

〔善行者表彰〕

久保田佳子 小田島正子 加藤美津枝 足立原マツ 佐藤義成 山下ジュ
ーリア真由美 (株)桜建築事務所さくらまつり実行委員会 斉藤絹枝後援会
三菱ふそう労働組合本社支部 日本発条労働組合厚木支部 神奈川県信用
組合協会・(株)オリエントコーポレーション・相愛信用組合 (株)スーパーア
ルプス 公益社団法人厚木法人会 愛川ライオンズクラブ 2017 あいかわチ
ャリティーゴルフ実行委員会 神奈川県宅地建物取引業協会県央支部

(3) あいかわ福祉のひろば事業

わいわいスペース 10月22日 台風のため中止

わいわいスペース実行委員会（ボラ連主管）を設け、内容を検討したが、台風のため、中止となった。

(4) 福祉講演会

福祉意識の高揚を図るため、福祉講演会を開催した。

期 日 2月10日

場 所 町文化会館

講師 金澤泰子 金澤翔子
演題 「ダウン症の娘と共に生きて」
参加者 272名

(5) 地域福祉活動・福祉教育活動助成事業

行政区等における地域福祉活動や、福祉教育活動推進のため助成を行った。

- ・地域福祉ふれあい事業助成（21行政区）
- ・地域福祉活動助成（高齢者サロン、当事者団体等9団体）
- ・福祉教育活動助成（町内小中学校、高等学校10校）

(6) ふれあい広場

町民一人ひとりが「ともに生きる仲間である」との認識を深め、みんながぬくもりと生きがいを見いだせる福祉のまちづくりをめざして、交流の広場を開催した。

期日 9月9日 会場 田代運動公園 参加者 600名

(7) 福祉教育推進・支援事業

（協力：あいかわ福祉教育サポータークラブ、点訳友の会、手話サークル）

○総合的学習等への協力

- | | | |
|----------|----------------------------|---------------|
| ・愛川高等学校 | （点字体験指導） | 9月22日 |
| | （手話体験指導） | 11月17日 |
| ・愛川東中学校 | （手話体験指導） | 12月13日、12月20日 |
| ・愛川中原中学校 | （車椅子・高齢者疑似体験・視覚障がい者誘導体験指導） | 3月19日 |
| ・半原小学校 | （点字体験指導） | 11月6日 |
| | （手話体験指導） | 11月9日 |
| ・田代小学校 | （点字体験指導） | 11月6日 |
| | （手話体験指導） | 11月10日 |
| ・高峰小学校 | （手話体験指導） | 10月23日 |
| | （点字体験指導） | 12月5日 |
| ・中津小学校 | （点字体験指導） | 10月16日 |
| | （高齢者疑似体験指導） | 11月7日 |
| | （車椅子体験指導） | 11月13日 |
| | （手話体験指導） | 12月11日、12月14日 |
| | （視覚障がい者誘導体験指導） | 12月20日 |
| ・中津第二小学校 | （点字体験指導） | 10月2日 |
| | （視覚障がい者誘導体験指導） | 11月2日 |
| | （手話体験指導） | 11月16日、11月17日 |
| | （高齢者疑似体験指導） | 12月18日 |
| ・菅原小学校 | （点字体験指導） | 9月12日 |

(視覚障がい者誘導体験指導)	12月 4日
(手話体験指導)	12月 5日
(車椅子体験指導)	12月 6日

○職場体験学習

11月8日～10日 社会福祉協議会 愛川中原中学校から1名

(8) 介護職の魅力PR促進事業

介護職員不足への対応として、町内老人福祉施設等と連携し、介護職に対するイメージアップ、魅力等を発信する機会を設け、介護人材の確保・定着を目指すことを目的に実施した。

期 日 2月2日、9日
 場 所 県立愛川高等学校教室
 内 容 「介護現場職員からのメッセージ・福祉の仕事 他」
 ミノワホーム 常務理事 馬場 拓也 氏
 参加者 県立愛川高等学校2年生 社会福祉基礎選択生徒19名、教職員

(9) 「愛川の底力」住民委員会」の設置

地域住民相互による支えあい活動のネットワーク化を図り、地域住民自身が主体となった活動の仕組みを作ることを目的に組織化し、地域福祉についての協議の場とした。

第1回「愛川の底力」住民委員会

期 日 4月20日
 内 容 福祉マップ「愛マップ」トイレ編の見直しについて
 情報交換等

第2回「愛川の底力」住民委員会

期 日 8月22日
 内 容 福祉マップ「愛マップ」(トイレ編)の報告について
 平成29年度活動内容の検討について
 情報交換等

第3回「愛川の底力」住民委員会

期 日 12月21日
 内 容 今後の活動内容の検討について

第4回「愛川の底力」住民委員会

期 日 1月18日
 内 容 カレンダー配布事業について
 情報交換等

第5回「愛川の底力」住民委員会

期 日 3月12日
 内 容 カレンダー配布事業の報告について
 知的障がい児・者サポーター養成講座の報告について

(10) 地域ふくしサポーター養成講座の開催

地域の中に地域福祉推進の核となる人材を養成することを目的に、地域ふくしサポーター養成講座を開催した。(延べ参加者数 44名)

(第1回)

期 日 2月5日
場 所 町福祉センター
内 容 「地域の困りごとに気付く小さなアンテナ役
～地域ふくしサポーターの役割とは～」
田園調布学園大学 教授 村井 祐一 氏

参加者 24名

(第2回)

期 日 2月20日
場 所 町福祉センター
内 容 「住民と民生委員で作るあったか・あんしんネットワーク」
桜美林大学 特任教授 大溝 茂 氏

参加者 20名

(11) 福祉職従事者研修会

町内の施設やNPO、サービス提供事業所などの職員等を対象に、福祉関係者の資質向上及び連携強化を図ることを目的に開催した。

期 日 3月12日
場 所 町福祉センター
講 師 株式会社シルバーウッド 大谷 匠 氏
内 容 「バーチャルリアリティ (VR) による認知症体験」
参加者 30名

(12) 障がい者・高齢者 IT 教室

町内在住の障がい者、高齢者を対象に IT(情報技術)を使い、新たなコミュニケーション手段として活用できるようにインターネット体験等の教室を開催した。

期 日 1月25日、26日
場 所 愛川町立中津第二小学校パソコン室
講 師 PCビギナーズ (町内 PC ボランティア)
参加者 延べ14名

(13) いきいき生活講座の開催

町内在住の概ね65歳以上の高齢者を対象に、今までの人生を振り返り、これからの生き方、暮らし方を考えるきっかけとする「わたしのこれからノート」の書き方について学ぶ教室を開催した。

内 容 わたしのこれからノート書き方教室

(第1回)

期 日 8月21日(出前講座として対応)

場 所 中津公民館

参加者 11名

(第2回)

期 日 9月28日

場 所 町福祉センター

参加者 5名

(第3回)

期 日 12月19日(出前講座として対応)

場 所 町福祉センター

参加者 8名

(14) あたまの体操教室の開催

6ヶ月間にわたり、専用教材を使用し、認知症の予防に取り組む教室を開催した。

期 間 平成29年9月から平成30年2月までの6ヶ月間

学習者 16名

(15) 成年後見・権利擁護相談会の開催

成年後見制度や遺言の活用、高齢者を狙った消費者被害等に対する専門的なアドバイス等を目的に毎月1回、相談会を開催した。

相談件数 10件

(16) 災害における対応

災害復興支援事業

熊本地震及び九州北部豪雨災害の義援金の受付案内を行った。

(17) その他

○福祉啓発物品の作成

○古切手等の収集活動

○福祉図書資料の提供

○ビデオライブラリー貸し出し事業

3. 関係機関・団体・施設等との連携に向けて

(1) 共同募金運動の推進

共同募金会団体事務並びに共同募金運動の推進に努めた。

○10月1日～31日 赤い羽根募金 募金額 3,344,429円

○12月1日～31日 年末たすけあい募金 募金額 3,829,808円

(2) 各種団体等会議への出席及び関連機関との協力

民生委員児童委員並びに福祉団体等との連携を深めるため、各種会議に出席し情報把握に努めた。

また、地方公共団体等と常に連絡を密にし、民間団体としての特性を生かしつつ、その実施する福祉施策に協力した。

(3) 当事者団体の育成

○当事者団体への活動協力及び助成

〔団体事務〕 手をつなぐ育成会、母子福祉会

〔活動助成〕 老人クラブ連合会、人権擁護委員協議会

○福祉団体特定事業への助成

身体障害者福祉協会（広報紙の作成）

あいかわ介護支援専門員協会

○福祉団体合同賀詞交歓会 1月13日 町文化会館

〔参加団体〕 身体障害者福祉協会、遺族会、母子福祉会、老人クラブ連合会、手をつなぐ育成会、ありんこ作業所、ボランティア連絡協議会、民生委員児童委員協議会、特別養護老人ホーム志田山ホーム、特別養護老人ホームミノワホーム、介護老人保健施設せせらぎ、シルバー人材センター、保護司会、更生保護女性会、あいかわ工房、児童養護施設手まり学園、特別養護老人ホーム愛和の里、地域生活支援の会あい、愛川ライオンズクラブ、国際ソロプチミスト愛川、愛甲商工会、精神保健福祉研究会

○福祉活動団体（高齢者サロン）連絡会事業

町内において地域住民により自発的に発足した高齢者サロン11団体の連携を図ることを目的に定例会や研修会を開催した。

定例会 8月31日

研修会 10月30日、11月6日の全2回

テーマ「音楽療法について」

場 所 町福祉センター

(4) 社会福祉法人等代表者会議の開催

社会福祉法人をはじめ、多様な福祉施設等の代表者による会議を実施し、福祉動向の把握や協働事業などの展開に向け、一層の連携強化に努めた。

第1回 期 日 10月4日 場 所 町福祉センター

出席者 13名

第2回 期 日 3月9日 場 所 町福祉センター

出席者 13名

(5) 福祉教育連絡協議会の開催

子供の頃からの福祉教育、福祉意識の啓発を目的に福祉教育活動を行う学校との連携やネットワークの構築を図るため、小中高校の担当教諭の出席を得て、福祉教育連絡協議会を開催し、一層の連携強化に努めた。

第1回 期日 8月24日 場所 町福祉センター
町内小中高校9校、教育総務課、福祉支援課、ボランティア
出席者 17名

第2回 期日 3月1日 場所 町福祉センター
町内小中高校8校、教育総務課、福祉支援課、ボランティア
出席者 14名

4. 活動の担い手の開拓・組織化に向けて

(1) ボランティアの開拓と組織化

○中・高生ボランティア研修会

障がい者施設での体験の中から、社会福祉への理解と関心を高めた。

期日 8月1日、2日、3日の全3日間

場所 ありんこ作業所、かえでの家 他

参加者 町内在学の中学生17名・高校生1名

○ボランティア体験学習

福祉に対する理解を深め、生きる尊さや、自分自身の生き方を考える機会とするため、体験学習事業を開催した。

〔中学生〕期日 8月14日～16日 ※通所により実施

場所 特別養護老人ホーム 志田山ホーム

特別養護老人ホーム ミノワホーム

特別養護老人ホーム 愛和の里

参加者 町内3中学校から25名が参加

○福祉教育サポーター養成講座

町内教育機関等での福祉教育を推進するため、児童・生徒にとって身近な存在である地域住民による支援が行えるよう、福祉教育サポーターの育成を目的に開催した。

今回の講座では、あいかわ福祉教育サポータークラブと共催で、車椅子、高齢者疑似体験等の指導を学び、福祉教育サポーターを養成した。

期日 10月6日、11～12月に学校で行う福祉教育支援活動に体験として参加、平成30年1月11日 全3日間

場所 町福祉センター、町内学校 他

参加者 15名

○子育て支援ボランティア養成講座

核家族化により、育児の担い手が少ない中での子育てに悩む親が増えているため、現代の親子を取り巻く環境や、地域支援の必要性などを理解し、子育て中の親を支えるボランティアの育成を目的に、いちごの会と共催で講座を開催した。

期 日 11月9日、16日、12月1日の全3日間

場 所 町福祉センター 他

参加者 9名

○視覚障がい者サポーター養成講座

視覚障がいや、視覚障がいの暮らし、課題等に対して理解を深め、障がいのある人が安心して地域で生活出来るように見守り、必要な時には手を差し伸べることができる地域住民の養成を目的に講座を開催した。

期 日 12月7日、8日の全2日間

場 所 町福祉センター

参加者 29名

○災害ボランティアコーディネーター養成講座（防災教室）

災害発生後、復旧、復興に向けて参集したボランティアの調整をする『災害ボランティアセンター』の設置、運営には、地域の力が不可欠である。

そのため、調整、運営等の役割を担う災害ボランティアコーディネーターの育成を図り、他機関等とのネットワークの推進を図っていくことを目標に講座を開催した。

期 日 1月27日

場 所 町福祉センター

参加者 117名

○知的障がい児・者サポーター養成講座

知的障がいや発達障がいの理解を深め、障がいのある人が安心して地域で生活出来るように見守る応援者である「知的障がい者サポーター」の養成を目的に開催した。受講者には、サポーターの印であるシリコンバンドを配布。

その後の活動として障がい児を支援するための「障がい児サロン」でのボランティアをしていただけるよう働きかけを行った。

期 日 2月26日

場 所 町福祉センター

参加者 15名

○ボランティア連絡協議会への協力

ボランティア連絡協議会の活動・事業等に対し、協力・助成した。

○ボランティアのつどい

ボランティア利用者やボランティアが、地域にとってより有効的な活動を展開するための学習の場として開催した。

今年度は、愛川町行政推進課協働推進班、春日台助け合いボランティアクラブきずなの会を講師に招き、「あいかわ町民活動サポートセンター利用説明、紹介」「活動紹介 春日台助け合いボランティアクラブきずなの会」をテーマとしたワークショップを実施した。

期 日 2月10日

場 所 町福祉センター

参加者 137名

(2) ボランティア活動等への助成

ボランティアグループ活動促進

各ボランティアグループ等の活動に協力、助成した。

助成先 11団体

愛川町食生活改善推進団体味彩会、愛川町録音ボランティアグループかえでの会、愛川レクリエーションクラブ、マジック愛川クラブ、愛川国際交流クラブ、愛川ほほえみ会、愛川町点訳友の会、あシボ、傾聴ボランティアなごみ、あいかわ町災害ボランティアネットワーク、愛川婚活支援センター

(3) その他

○ボランティア情報紙の発行

ボランティア情報No.120、No.121（社協あいかわに掲載、年2回発行）

○ボランティアグループ（かえでの会）との共同事業

録音テープ作成

「広報あいかわ」「社協あいかわ」「議会だより」等の定期刊行物について延べ45種類作成

視覚障がい者との交流

視覚障がい者とボランティアグループとの交流会を春・秋に開催した。

5月18日（半原老人福祉センター）

10月24日（小田原鈴廣かまぼこ博物館）

○ボランティア登録及び相談活動を実施した。

ボランティア登録者数 個人6名、団体11団体

○地域福祉活動、募金活動等の行事に行政区役員の協力を得た。

○神奈川県社会福祉協議会会長感謝（11月8日、県社会福祉大会にて受賞「敬称略」）

〔ボランティア功労者〕 小池フミ子 マジック愛川クラブ 愛川国際交流クラブ
〔永年勤続功労者〕 馬場恵美子 山口 淳 寺山美和子

○神奈川県社会福祉協議会会長表彰（ 〃 〃 ）

〔永年勤続功労者〕 伊藤章子 高瀬弘子 竹下勝美 中村弘子
○神奈川県共同募金会 70 周年記念県共募会長感謝
(11月8日、県社会福祉大会にて受賞「敬称略」)

〔共同募金運動功労者〕 住吉健二
○メールボックスの設置
福祉センター1階ロビーにボランティアグループ等の連絡用ボックスを設置し、活動の利便を図った。
○福祉体験機器の貸し出し
福祉教育やボランティア活動などで活用していただくため、車椅子、盲人用白杖、アイマスクなどを整備し貸し出しを行った。

5. 援護サービス活動の充実に向けて

(1) 心身障がい者福祉

○成年学級の開催
レクリエーションや創作活動、料理教室などの社会体験等を通じ、余暇活動の充実や参加者相互の交流を図ることを目的に、成年学級を開催した。
開校式(6月17日)、カラオケ(7月22日)、映画鑑賞会(8月19日)、ふれあい広場参加(9月9日)、お茶会(11月18日)、クリスマス会(12月16日)、紙すき体験(1月20日)、相模川ふれあい科学館見学(2月24日)、ボウリング(3月17日)

○肢体不自由児日常介助物品支給事業
介護者の負担軽減及び物品紹介のため、年2回日常介助物品購入費を支給した。

- ・支給者数 (上期) 3件 (下期) 3件
- ・支給物品 紙おむつ等

○重度心身障害者等移送サービス事業（受託事業）

障がい者の積極的な社会参加を促進するため、病院への通院等の移送援助を行った。

◆移送サービス件数

(単位:人)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利 用 者	14	17	13	12	15	13	13	10	9	12	5	13	146
介 護 者	5	7	6	7	8	5	6	8	4	8	2	8	74
利 用 目 的	通 院	14	17	13	12	15	13	10	9	12	5	13	146
	各種手続き	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	施設入退所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	送迎				迎車				待機				
回 数	146回				4回				116回				
距 離 ・ 時 間	2,921 km				35 km				218.5 時間				
障がい等利用区分 (重複含む)													
	身障			要介護			要支援			その他			
延べ利用者数	98			129			0			0			
利用種別区分													
	車椅子			寝台			その他			合計			
延べ利用者数	146			0			0			146			

○住民参加型送迎サービス事業（愛川お助け便）

高齢等による移動が困難な方の積極的な社会参加を促進するため、行事への参加、病院への通院等の移送援助（セダン型車両）を運転協力会員と共に行った。

・運転協力会員登録 5名 延べ活動回数 372回

◆送迎サービス件数

(単位:人)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
利 用 者	25	28	27	28	29	35	33	38	31	29	28	41	372	
介 護 者	14	17	13	13	11	15	13	19	13	11	9	19	167	
利 用 目 的	通入院・通入所	23	27	22	26	27	33	32	35	30	28	26	343	
	買 い 物	1	1	2	1	1	1	0	1	1	2	2	14	
	各種手続き	1	0	3	1	0	0	0	0	0	0	1	6	
	そ の 他	0	0	0	0	1	1	0	3	0	0	1	9	
	送迎				迎車				待機					
回 数	372回				17回				212回					
距 離 ・ 時 間	4,592km				186km				282 時間					
障がい等利用区分 (重複含む)														
	身障			要介護			要支援			その他				合計
利 用 者 数	170			166			144			0				480

○障がい児サロン事業

特別支援学校等に通う小中学生の児童生徒を対象に、夏休み・春休み期間中の在宅生活における介護者の負担軽減、当事者同士の仲間づくりを目的に開催した。

【夏休み】

- ・期間 7月21日から8月30日までの夏休み期間
(毎週月、水、金曜日 全17日間)
- ・場所 福祉センター3階会議室 他
- ・参加利用者数 18名 【内訳】小学生17名・中学生1名
延べ利用者数 181名
- ・従事スタッフ スタッフ3名(延べ35名)
ボランティア16名(延べ48名)

【春休み】

- ・期間 3月26日から4月4日までの春休み期間
(毎週月、水、金曜日 全5日間)
- ・場所 福祉センター3階会議室
- ・参加利用者数 11名 【内訳】小学生10名・中学生1名
延べ利用者数 37名
- ・従事スタッフ スタッフ3名(延べ10名)
ボランティア6名(延べ11名)

○売店等運営事業における障がい者雇用

その能力と適正に応じた障がいのある人の雇用の場をつくり、障がいがあっても一生懸命頑張る姿勢を地域社会に発信することにより「共生社会の実現」に資することを目指し、福祉センター1階に売店を開設した。

ふれあいショップ希望 8月1日 開店(知的障がい者2名雇用)

(2) 高齢者福祉

○ねたきり高齢者等福祉機器貸与事業

介護に必要な福祉機器を貸与し、本人や介護者の利便を図った。

◆福祉機器貸与件数

(単位:件)

品名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
申請	特殊ベッド	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	3	
	エアーマット	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	車椅子	新規	3	6	1	4	4	4	2	8	7	1	3	5	48
		継続	2	0	2	3	3	0	3	1	0	0	0	0	14
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
返却	特殊ベッド	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	3	
	エアーマット	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	車椅子	1	7	1	2	4	3	4	5	6	4	2	2	41	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

○理髪サービス事業

衛生上理髪する必要がある寝たきり高齢者等に対し、町内理髪店の協力を得て自宅に出張し、理髪サービス事業を実施した。

・理髪サービス実施件数 20件

○虚弱高齢者等ミニデイサービス事業(受託事業)

在宅の虚弱な高齢者等に対し、生活の助長、社会的孤立感の解消、心身の維持向上等を図り、その家族の身体的・精神的な負担の軽減を図ることを目的にデイサービス事業を実施した。

実施場所：半原老人福祉センター（毎週水曜日）

高峰老人福祉センター（毎週金曜日）

◆実施回数

(単位:回)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実施回数	8	7	9	8	8	9	8	8	8	7	7	8	95

◆月別利用者数

(単位:人)

利用者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
高齢・虚弱な者	109	102	133	120	100	127	112	102	106	93	80	90	1,274
認知症及び認知症傾向	7	8	8	8	7	8	7	9	8	6	4	3	83
その他の疾病	0	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	6
合計	116	112	143	130	107	135	119	111	114	99	84	93	1,363

◆ミニデイサービス従事者数

(単位:人)

従事者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
看護師	8	7	9	8	9	9	8	8	8	7	7	8	96
介助員	38	34	44	40	39	45	40	40	40	34	35	40	469
ボランティア	3	11	19	23	6	15	4	9	10	7	8	3	118
運転手	14	13	16	15	14	16	14	13	15	13	12	14	169
社協	5	7	2	3	4	3	4	6	0	3	4	3	44
合計	68	72	90	89	72	88	70	76	73	64	66	68	896

◆サービス別利用者数

(単位:人)

サービス	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
生活指導	116	112	143	130	107	135	119	111	114	99	84	93	1,363
日常動作訓練	116	112	143	130	107	135	119	111	114	99	84	93	1,363
レクリエーション	116	112	143	130	107	135	119	111	114	99	84	93	1,363
健康チェック	116	112	143	130	107	135	119	111	114	99	84	93	1,363
給食	116	112	143	130	107	135	119	111	114	99	84	93	1,363
送迎	116	112	143	130	107	135	119	111	114	99	84	93	1,363
介護予防サービス	116	112	143	130	107	135	119	111	114	99	84	93	1,363
その他	0	96	32	69	29	47	14	54	16	10	27	22	416

○ひとり暮らし高齢者等給食サービス事業(受託事業)

虚弱なひとり暮らし高齢者等に対し、健康管理、孤独感の解消、安否の確認などを目的に、週3回の訪問による給食サービスを行った。

◆配食回数(毎週月・水・金曜日)

(単位:回)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
配食回数	12	13	13	13	13	13	13	13	12	12	12	13	56週 152回

◆月別配食数

(単位:食)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	対象(人)
ひとり暮らし高齢者	451	478	479	503	497	505	527	497	469	483	484	553	5,926	50
高齢者世帯	145	160	147	104	102	113	115	113	94	78	64	68	1,303	18
身体障がい者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
知的障がい者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第2号被保険者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	596	638	626	607	599	618	642	610	563	561	548	621	7,229	68
検食	ホーム	12	13	13	13	13	13	13	12	12	12	13	152	-
	社協	0	0	2	0	1	0	1	1	0	1	0	6	-
合計	608	651	641	620	613	631	656	624	575	574	560	634	7,387	68

◆配食従事者数

(単位:人)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	登録者
配食協力員	78	74	63	77	83	79	75	72	61	60	61	78	861	9
社 協 対 応	5	15	21	7	4	6	9	10	11	12	10	5	115	-
合 計	83	89	84	84	87	85	84	82	72	72	71	83	976	9

(3) 児童・母子福祉

○交通遺児世帯援護金支給事業

交通遺児世帯を激励するため、見舞金、激励金を支給した。

・見舞金 0 件 ・激励金 0 件

(4) 要援護者・要援護世帯等福祉

○被保護世帯入学卒業祝品支給事業

生活保護世帯の児童・生徒に対し、勉学の奨励を行うため、図書カードの支給を行った。

小学校入学 (2 件)、中学校入学 (8 件)、中学校卒業 (5 件)

○行路人等援護事業

支給件数 0 件

○緊急援護資金貸付事業

貸付件数 11 件 貸付総額 269,000 円

○生活福祉資金貸付事業

・福祉費	貸付件数	1 件	貸付総額	657,000 円
緊急小口資金	貸付件数	0 件	貸付総額	0 円
・総合支援資金	貸付件数	0 件	貸付総額	0 円
臨時特例つなぎ資金	貸付件数	0 件	貸付総額	0 円

○災害見舞金支給事業

見舞金支給件数 5 件

被災による教科書購入補助 1 件

○年末激励金支給事業

在宅福祉の一環として低所得世帯、身体障がい者等に年末激励金を支給した。

[激励金支給者]

一人暮らし高齢者(77歳以上)310人、認知症高齢者 7人、ねたきり高齢者6人、身体障がい児者(1級)347人、知的障がい児者(A1・A2) 71人、精神障がい児者(1級)28人、要援護世帯8世帯、福祉団体等11団体

支給総額 3,556,000 円

8. 地域包括支援センターの運営

高齢者が住み慣れた地域で、尊厳あるその人らしい生活の継続ができるように総合相談、権利擁護、介護予防ケアマネジメント等の事業を行った。

◆相談内容件数

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
総合相談事業	68	52	73	70	46	70	52	70	79	66	61	76	783
権利擁護事業	5	3	3	15	8	3	2	8	3	12	7	2	71
包括的・継続的 ケアマネジメント 事業	53	45	58	69	51	44	38	35	39	70	72	55	629
介護予防ケアマネジメント事業	168	206	280	284	238	237	226	255	234	195	229	292	2,844
計	294	306	414	438	343	354	318	368	355	343	369	425	4,327

◆予防給付ケアプラン作成件数（介護保険）

(単位：件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
包 括	要支援1	20	20	20	22	24	23	23	23	23	22	24	18	262
	要支援2	54	54	56	51	48	53	60	63	63	66	60	59	687
委 託	要支援1	7	7	6	8	7	7	5	5	5	5	6	4	72
	要支援2	14	12	11	10	11	11	11	10	14	13	12	15	144
計		95	93	93	91	90	94	99	101	105	106	102	96	1,165

◆介護予防ケアマネジメント作成件数（総合事業）

(単位：件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
包 括	要支援1	35	35	37	42	44	40	39	39	36	37	35	38	457
	要支援2	45	46	46	47	44	42	44	41	37	38	37	35	502
	事業対象者	23	31	28	34	26	31	30	33	26	26	20	21	329
委 託	要支援1	2	2	3	4	4	5	4	4	4	3	3	3	41
	要支援2	8	8	8	9	8	9	8	7	6	7	7	6	91
	事業対象者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計		113	122	122	136	126	127	125	124	109	111	102	103	1,420

(1) 介護予防サポーター養成講座

地域で介護予防に関する知識などを広める介護予防サポーターを養成することを目的に、講座を開催した。

期 日 11月13日～12月4日（全4回）

場 所 町福祉センター

参加者 延べ113名（実人数40名）

(2) 地域介護予防事業

介護予防全般の知識について広く普及啓発することを目的に、老人クラブを中心

とした地域の高齢者を対象に講座を開催した。

開催回数 14回（老人クラブ22団体のうち、共催も含め16団体で開催）

参加者 283名

場 所 町内の公民館、児童館等

(3) 地域ケア会議の開催

要援護者等の実態把握、高齢者虐待防止の取り組み検討、関係機関相互の連携を図るために情報交換等を行った。

第1回4月25日、第2回7月31日、第3回10月31日、第4回1月24日

(4) 出前講座の開催

地域に出向き、介護保険制度や健康に過ごすための講話を行った。

5月19日 民生委員児童委員協議会高齢者福祉部会

5月29日 愛川町シルバー人材センター

6月8日 アクティブシニア 認知症サポーター養成講座

12月22日 半原田代地区民生委員児童委員協議会

(5) 関係機関との連携強化を目的に各種会議へ出席した。

愛川町民生委員児童委員協議会

愛川町老人クラブ連合会

愛川町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画ワーキンググループ

愛川町在宅医療・介護連携推進協議会

高齢者に対する生活支援サービスの体制整備に向けた協議体委員会

厚愛地区医療介護連携会議

愛川町庁内保健師業務連絡会議

あいかわ介護支援専門員協会

グループホームさくら運営推進会議

グループホームあいかわ運営推進会議

愛川町障がい者協議会地域生活サポートチーム会議

(6) 認知症初期集中支援チームの運営

認知症の人又はその疑いのある人やその家族に、認知症の早期から関わる専門職からなる支援体制（支援チーム）を構築し、包括的観察、訪問等支援活動、必要に応じ専門医療機関・専門医と連携し適切な医療サービスや介護サービスによる安定的なサービスへの移行支援を行う事業を行った。

○ 認知症初期集中支援チーム員人材育成

認知症初期集中支援チームの人材育成として国が定める研修を受講した。

保健師 9月23日、24日「認知症初期集中支援チーム員研修」

医師 1月27日、28日「認知症初期集中支援チームサポート医研修」

10月25日 「認知症初期集中支援チーム員研修 復命研修」

○チーム員相談件数

相談件数 13件（延べ件数43件）

○チーム員会議の開催

訪問支援対象者ごとに、観察・評価内容を総合的に確認し、支援方針、支援内容、支援頻度等を検討するため、専門医も含めたチーム員会議を行った。

会議開催日 3月12日

○啓発活動

- ・「愛川町認知症ケアパス」を作成し、窓口来所者・愛川町介護支援専門員協会に配布した。
- ・愛川町介護者の会「福寿草の会」が発行した介護体験記の追記支援及び案内文を作成、冊子を増刷し窓口等で配布した。
- ・愛川町民生委員児童委員協議会にて「認知症初期集中支援チーム」について情報提供を実施した。

9. あいかわ福祉サービス協会の運営（後述）

10. 障害者総合支援法による事業所の運営

(1) 心身障害者地域作業所の運営

就労することが困難な心身障がい者等が、地域社会の一員として共に働き生活する場所である、ありんこ作業所を本協議会が指定管理者（平成26年度～30年度）として運営を行った。

〔基礎的事項〕

- ・入所者 31人（30年3月現在）
- ・年間入所者 383人（月別入所人数の合計）
- ・所員工賃 4,497,474円（1人平均12,221円／月）
- ・労働日数計 6,090日（1人平均15.9日／月）
- ・職員 中津 主任指導員（2名）補助指導員（5名）
高峰 主任指導員（2名）補助指導員（4名）
クリーニング師（1名）

◆就労継続支援B型事業 利用回数

(単位：回数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
中津作業所	291	325	351	327	299	280	291	279	308	263	287	326	3,627
高峰作業所	208	222	250	223	172	195	209	201	215	182	169	217	2,463
計	499	547	601	550	471	475	500	480	523	445	456	543	6,090
利用実人数	32	31	31	30	29	30	30	31	31	31	31	30	367

〔就労に必要な技能習得訓練〕

軍手の洗濯、DVD等解体、ブラインド部品の検品、鈴組み立て、他

〔人間関係の習得指導〕

夕涼み会の開催 8月3日

体育指導 毎月第2、第4水曜日

趣味等教養習得事業 随時（太鼓）

新春のつどい（もちつき） 1月19日

〔基礎的な生活習慣習得の指導〕

研修旅行（栃木県方面） 9月26日～27日

〔その他〕

ケース報告会（年1回）、職員会議（年12回）、保護者会（随時）、

遠足（5月2日）、料理教室（高峰11月10日、中津11月14日）

避難訓練（3月19日）

安定充実した組織運営体制の整備に向けて

1. 計画及び組織体制・運営の強化に向けて

(1) 会員加入の促進

各行政区の役員等を通じて、社協会員の加入促進を行った。

(2) 組織運営

○理事会の開催（6回） ○評議員会の開催（4回）

○監事会の開催（決算監査5/8）、（上期監査10/23）

○正副会長会議（2/23）

○ボランティアセンター運営委員会、社会福祉基金管理委員会、ボランティア活動振興基金管理委員会（2/16）

○年末たすけあい募金配分会議（12/4）

(3) 先進地社協視察研修

役職員の資質の向上ならびに社会福祉協議会の組織的な福祉活動を推進するた

め、視察研修を行った。

期日 11月15日～16日

場所 社会福祉法人伊那市社会福祉協議会（長野県）

役職員 11名参加

2. 安定的な財政運営に向けて

(1) 社協会員全世帯加入の促進

地域住民が参加した自主組織としての基盤の確立と自主財源の確保を図るため、会員加入の促進を図った。

一般会員	8,345口	賛助会員	152口
特別会員（行政区等）	28口	特別会員（事業所）	82口
		合計	8,607口

※ 会員に対するサービスとして、わた菓子機、かき氷機、ポップコーン機等の貸出しを行った。

(2) 寄付金品の受入・活用

ボランティアセンターに寄託された金品を、寄託者の趣旨に基づき配分した。

・寄付金 86件 4,376,449円

(3) 社会福祉基金の造成

民間社会福祉事業の振興と、地域福祉活動の推進を図ることを目的に設置している社会福祉基金の充実強化を図った。

・積立金 3,078,837円

・基金保有額 133,646,680円（平成30年3月末）

(4) ボランティア活動振興基金の造成

社会福祉意識の高揚とボランティア活動の積極的振興を図ることを目的に設置しているボランティア活動振興基金の充実強化を図った。

・積立金 1,362,884円

・基金保有額 33,842,372円（平成30年3月末）

(5) 収益事業

福祉センターのふれあいショップ希望や田代運動公園の売店運営のほか、役場庁舎、中津公民館などにジュース、タバコ等自動販売機を設置し、自主財源の確保に努めた。

3. 事務局体制の強化に向けて

(1) 事務局体制

事務局長	関根 勝巳 (専任)	事務局次長	河野 敦志 (専任)
主 査	山野 篤 (専任)	主 査	小島 志朗 (専任)
主 査	宮本 良子 (専任)	主 査	野口 大介 (専任)
主任主事	村上 康恵 (専任)	主任主事	井上 晴香 (専任)
主 事 補	山内 快水 (専任)	主 事 補	落合理津子 (専任)
地域包括センター長	皆川とく江 (嘱託)	サービス協会CO	田中 智子 (嘱託)
移 送 員	畠山 孝之 (非常勤)		

(2) 備品機材等の整備

社協としての必要な備品、機材を整備した。(※什器備品明細書参照)

(3) 専任職員スキルアップ支援

専任職員の資質向上、専門性を高めるため専門資格取得を支援した。

4. 団 体 事 務

福祉団体等を支援育成するため、次の団体事務局を担当し運営強化に努めた。
愛川町手をつなぐ育成会、愛川町母子福祉会、愛川町ボランティア連絡協議会、
神奈川県共同募金会愛川町支会

あいかわ福祉サービス協会の運営

町民の参加と協力のもとに、家事援助・介助などを必要とする世帯の福祉向上を図り、町民の連帯と相互扶助を促進することを目的に、あいかわ福祉サービス協会の運営にあたった。

◆行政区別会員数

(単位：人)

行政区	会員区分		利用会員の世帯区分						
	協力	利用	高齢	障がい	傷病	母子	父子	出産	その他
川北	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮本	0	0	0	0	0	0	0	0	0
原白	2	1	1	0	0	0	0	0	0
両向	4	0	0	0	0	0	0	0	0
細野	1	0	0	0	0	0	0	0	0
田代	1	2	2	0	0	0	0	0	0
角田	1	1	1	0	0	0	0	0	0
三増	0	0	0	0	0	0	0	0	0
箕輪	0	1	1	0	0	0	0	0	0
小沢	1	0	0	0	0	0	0	0	0
上熊坂	3	2	2	0	0	0	0	0	0
熊坂	1	2	1	1	0	0	0	0	0
下谷八菅山	0	0	0	0	0	0	0	0	0
二井坂	2	1	0	1	0	0	0	0	0
桜台	1	4	3	1	0	0	0	0	0
半縄	0	0	0	0	0	0	0	0	0
坂本	0	0	0	0	0	0	0	0	0
六倉	0	3	1	2	0	0	0	0	0
大塚	2	0	0	0	0	0	0	0	0
桜台団地	1	0	0	0	0	0	0	0	0
春日台	2	1	1	0	0	0	0	0	0
合計	22	18	13	5	0	0	0	0	0

◆会員の年齢区分

(単位：人)

区分		20歳未満	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	合計
利用会員	男性	0	0	0	1	0	1	2	3	0	7
	女性	0	0	0	0	0	3	3	5	0	11
協力会員	男性	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	女性	0	0	2	2	2	13	2	0	0	21

◆利用頻度

(単位:人)

週1回	週2回	週3回	週4回	週5回	1~2回 /月	5~6回 /年	1~2回 /年	登録のみ	合計
4	2	0	0	0	8	2	1	1	18

◆利用延べ時間

(単位:時間)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
51	44	52	62	56	52	54	47	42	33	28	29	550

◆利用延べ人数

(単位:人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
40	38	44	47	43	43	38	39	34	28	26	26	446

◆定期訪問延べ回数

(単位:回)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
10	0	12	11	12	10	10	6	11	9	9	6	106

◆家事援助・身体介護に関するサービス活動(利用)状況

(単位:回)

区 分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
家事援助	掃 除	29	30	38	35	33	30	22	20	16	15	13	14	295
	洗 濯	8	7	11	11	12	6	11	4	1	1	0	0	72
	買 い 物	10	8	10	14	9	12	14	11	7	7	7	7	116
	調 理	6	2	4	3	5	5	8	6	5	4	5	3	56
	そ の 他	9	5	8	8	8	12	11	5	4	2	0	2	74
	小 計	62	52	71	71	67	65	66	46	33	29	25	26	613
身体介護	散 歩	0	0	0	0	0	4	4	8	8	5	6	5	40
	通 院	2	2	1	4	2	4	3	4	3	3	1	2	31
	食 事	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	排 泄	4	2	4	4	5	1	3	2	1	1	0	0	27
	着 脱	4	2	4	5	5	1	3	3	1	1	0	0	29
	リハビリ	4	2	4	4	5	1	3	2	1	1	0	0	27
	話し相手	10	11	12	10	10	11	9	13	11	8	8	9	122
	入 浴	4	2	4	4	5	1	3	2	1	1	0	0	27
	保 育	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	そ の 他	0	1	4	0	2	1	3	2	0	0	0	1	14
	小 計	28	22	33	31	34	24	31	36	26	20	15	17	317
合 計	90	74	104	102	101	89	97	82	59	49	40	43	930	

平成29年度 社会福祉協議会会員加入状況

平成30年3月31日現在

加入状況 行政区	平成28年度		平成29年度						備考
	加入 口数 合計	金額(円)	特別	賛助	一般	合計	金額(円)		
川北	254	127,500	0	1	252	253	127,000		
宮本	360	180,000	0	0	360	360	180,000		
原白	365	188,000	0	3	360	363	183,000		
両向	330	169,000	0	8	309	317	162,500		
細野	591	300,700	0	4	558	562	283,000		
田代	865	433,500	0	0	827	827	413,500		
角田	258	139,500	2	3	249	254	137,500		
三増	420	239,500	2	34	375	411	231,500	1事業所	
箕輪	238	139,000	4	2	223	229	133,500	1事業所	
小沢	339	169,500	0	0	334	334	167,000		
上熊坂	798	428,500	4	15	774	793	422,000		
熊坂	811	410,500	0	4	640	644	324,000		
下谷八菅山	72	42,000	1	2	68	71	41,000		
二井坂	488	248,500	1	0	454	455	232,000		
桜台	511	298,800	7	23	473	503	295,100	300円×2 1事業所	
半縄	239	120,000	0	0	225	225	112,500		
坂本	146	84,000	1	12	131	144	82,500		
六倉	411	211,500	1	0	400	401	206,200	300円×3 100円×3	
大塚	472	252,230	3	13	448	464	252,000		
桜台団地	56	30,500	0	4	48	52	28,000		
春日台	847	442,000	2	13	820	835	433,500	300円×1 100円×2	
行政区計	8,871	4,654,730	28	141	8,328	8,497	4,447,300		
行政区未加入者	36	22,500	0	11	17	28	19,500		
事業所	89	445,000	82			82	410,000		
合計	8,996	5,122,230	110	152	8,345	8,607	4,876,800		

会費 特別会員 5,000円
 賛助会員 1,000円
 一般会員 500円

理 事 会 議 決 事 項

理事会	議案番号	件 名	議決日	結果
第 1 回	議案第 1 号	平成 28 年度社会福祉法人愛川町社会福祉協議会 事業報告について	H29.5.12	承認
	議案第 2 号	平成 28 年度社会福祉法人愛川町社会福祉協議会 決算について		〃
	報 告	監事会の監査結果報告		
	議案第 3 号	評議員の辞任に伴う後任の推薦について		〃
	議案第 4 号	評議員選任・解任委員会の招集について		〃
	議案第 5 号	社会福祉法人愛川町社会福祉協議会定款の一部改 正について		同意
	議案第 6 号	社会福祉法人愛川町社会福祉協議会役員及び各種 委員会委員等の報酬及び費用弁償に関する規程の 一部改正について		〃
	議案第 7 号 議案第 8 号	平成 29 年度評議員会の開催について 売店の開設について		〃 〃
第 2 回	議案第 9 号	社会福祉法人愛川町社会福祉協議会正副会長の選 定について	H29.5.31	選定
	議案第 10 号	社会福祉法人愛川町社会福祉協議会定款施行細則 の一部改正について		同意
	議案第 11 号	評議員選任・解任委員会委員の退任に伴う後任委員 の選任について		選任
	議案第 12 号 議案第 13 号	法人後見事業審査会委員の選任について 日常生活自立支援事業契約締結審査会委員の選任 について		同意 〃
第 3 回	議案第 14 号	各種委員会委員の選任について	H29.7.13	同意
	報 告	社会福祉充実残額について		
	報 告	会長の職務の執行状況について		
第 4 回	議案第 15 条	社会福祉法人愛川町社会福祉協議会定款の一部改 正について	H29.12.13	同意
	議案第 16 条	社会福祉法人愛川町社会福祉協議会経理規程の一 部改正について		〃
	議案第 17 条	社会福祉法人愛川町社会福祉協議会非常勤職員・嘱 託職員賃金基準の一部改正について		〃
	議案第 18 条	一般会員、賛助会員、特別会員入会申込みの承認に ついて		承認
	議案第 19 条	平成 29 年度社会福祉法人愛川町社会福祉協議会資 金収支補正予算（第 1 号）の承認について		同意

	報 告 報 告	平成 29 年度社会福祉法人愛川町社会福祉協議会上 半期財務状況監査（4～9 月）結果報告 会長の職務の執行状況について		
第 5 回	議案第 20 号 議案第 21 号 議案第 22 号 議案第 23 号 議案第 24 号 議案第 25 号	平成 29 年度社会福祉法人愛川町社会福祉協議会資 金収支補正予算（第 2 号）の承認について 社会福祉法人愛川町社会福祉協議会非常勤職員・嘱 託職員賃金基準の一部改正について 役員報酬上限額を評議員会に上程することについ て 平成 30 年度社会福祉法人愛川町社会福祉協議会事 業計画について 平成 30 年度社会福祉法人愛川町社会福祉協議会資 金収支予算について 評議員会の招集について	H30.3.7	承認 同意 承認 同意 〃 決定
第 6 回	議案第 26 号 議案第 27 号 議案第 28 号 議案第 29 号 議案第 30 号 議案第 31 号 議案第 32 号 議案第 33 号	社会福祉法人愛川町社会福祉協議会あいかわホー ムヘルパーステーション運営規程の廃止について 社会福祉法人愛川町社会福祉協議会指定居宅介 護・指定重度訪問介護事業所運営規程の廃止につい て 社会福祉法人愛川町社会福祉協議会経理規程の一 部改正について 社会福祉法人愛川町社会福祉協議会職員給与規程 の一部改正について 苦情解決第三者委員会委員の選任について 法人後見事業審査会委員の選任について 平成 30 年度資金の預け入れ先について 社会福祉法人愛川町社会福祉協議会緊急援護資金 償還金の不納欠損処理の承認について	H30.3.27	同意 〃 〃 〃 〃 〃 承認 〃

その他業務執行に関する協議事項・報告事項

理 事 会	件 名
第 1 回	理事・監事の推薦状況について 平成 29 年度ボランティア育成計画について 今後の予定について
第 2 回	理事・監事就任承諾書等関係書類の提出について 今後の予定について
第 3 回	理事の役割分担について 平成 28 年度中に寄せられた苦情について ふれあい広場について

	<p>福祉センター売店の準備状況について</p> <p>役員視察研修について</p> <p>理事会議長等選出の申し合わせについて</p> <p>今後の予定について</p>
第 4 回	<p>平成 30 年福祉団体合同新年賀詞交歓会の開催について</p> <p>ふれあいショップ希望の運営状況について</p> <p>配布資料について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○法人後見事業の実施状況について ○共同募金運動について <ul style="list-style-type: none"> ア. 赤い羽根募金の状況について イ. 年末助け合い募金の状況について ○各事業所の運営状況について <ul style="list-style-type: none"> ア. 地域包括支援センターの運営状況について イ. 就労継続支援 B 型事業の運営状況について ○福祉講演会、ボランティアのつどいについて
第 5 回	<p>ボランティアセンター運営委員会、社会福祉基金管理委員会、ボランティア活動振興基金管理委員会の審議結果について</p> <p>今後の予定について</p>
第 6 回	<p>神奈川県指導監査の報告と改善方策について</p> <p>法人後見事業の受任状況について</p> <p>年間事業予定について</p> <p>就労継続支援 B 型事業の運営状況について</p> <p>地域包括支援センターの運営状況について</p>

評 議 員 会 議 決 事 項

評議員会	議案番号	件 名	議決日	結果
第 1 回	議案第 1 号	平成 28 年度社会福祉法人愛川町社会福祉協議会事業報告の承認について	H29.5.30	承認
	議案第 2 号	平成 28 年度社会福祉法人愛川町社会福祉協議会決算の承認について		〃
	報 告	監事会の監査結果報告		
	議案第 3 号	社会福祉法人愛川町社会福祉協議会定款の一部改正について		〃
	議案第 4 号	社会福祉法人愛川町社会福祉協議会会員規程の一部改正について		〃
	議案第 5 号	社会福祉法人愛川町社会福祉協議会役員及び各種委員会委員等の報酬及び費用弁償に関する規程の一部改正について		〃
	議案第 6 号	任期満了に伴う理事の選任について		〃
	議案第 7 号	任期満了に伴う監事の選任について		〃
	議案第 8 号	売店の開設について		〃
第 3 回	議案第 9 号	理事の辞任に伴う後任の選任について	H29.12.13	承認
	議案第 10 号	社会福祉法人愛川町社会福祉協議会定款の一部改正について		〃
	議案第 11 号	平成 29 年度社会福祉法人愛川町社会福祉協議会資金収支補正予算（第 1 号）の承認について		〃
第 4 回	議案第 12 号	平成 29 年度社会福祉法人愛川町社会福祉協議会資金収支補正予算（第 2 号）の承認について	H30.3.27	承認
	議案第 13 号	役員報酬の上限額について		〃
	議案第 14 号	平成 30 年度社会福祉法人愛川町社会福祉協議会事業計画について		〃
	議案第 15 号	平成 30 年度社会福祉法人愛川町社会福祉協議会資金収支予算について		〃

その他の協議事項・報告事項

評議員会	件 名
第 1 回	第 19 期評議員について 平成 28 年度社会福祉法人神奈川県共同募金会愛川町支会事業報告並びに決算報告について 今後の予定について

第 2 回	<p>社会福祉協議会の組織、事業、予算について</p> <p>愛川町社会福祉協議会定款</p> <p>社会福祉協議会とは</p> <p>DVD上映</p> <p>「みんなの笑顔をつくりたい -社会福祉協議会活動とその役割-」</p> <p>社会福祉協議会の年間事業日程について</p> <p>会費納入と入会のお願いについて</p> <p>就任承諾書の提出について</p>
第 3 回	<p>会員加入結果について</p> <p>共同募金運動について</p> <p>ア. 赤い羽根募金の状況について</p> <p>イ. 年末助け合い募金の状況について</p> <p>平成 30 年福祉団体合同新年賀詞交歓会の開催について</p> <p>福祉講演会、ボランティアのつどいについて</p> <p>ふれあいショップ希望の運営状況について</p>
第 4 回	<p>平成 30 年度社会福祉法人神奈川県共同募金会愛川町支会事業計画並びに資金収支予算について</p> <p>社協の年間事業日程について</p> <p>平成 30 年度社会福祉協議会会費納入のお願いについて</p>

役員に関する事項

(敬称略)

年月日	摘 要
H29.5.31	<p>平成 29 年 5 月 30 日付けで任期満了となり、次の方が就任した。</p> <p>(理事)</p> <p>中島 良一 馬場 滋克 杉山 薫 石井 康弘 佐川 福造</p> <p>井上 桂 山口 政幸 小林 敬子 小林 弘 大貫 洋</p> <p>中村 美好 萩原 庸元 大貫 博</p> <p>(監事)</p> <p>小島 重夫 大野 茂 村中 修</p> <p>正副会長に次の方が就任した。</p> <p>(会長) (副会長) (副会長)</p> <p>萩原 庸元 石井 康弘 中島 良一</p>
H29.12.13	<p>役職の異動等による退任に伴い、次の方が就任した。</p> <p>(理事)</p> <p>小林 敬子 退任 後任に 山中 正樹</p>

評 議 員 に 関 す る 事 項

(敬称略)

年月日	摘 要																														
H29.4.1	<p>社会福祉法の改正に伴い、平成 29 年 4 月 1 日付けで、次の方が就任した。 (評議員)</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 16.6%;">斉藤 光男</td> <td style="width: 16.6%;">井上 量一</td> <td style="width: 16.6%;">中台 康文</td> <td style="width: 16.6%;">長谷川 保</td> <td style="width: 16.6%;">荻田 哲郎</td> </tr> <tr> <td>今井 一男</td> <td>加藤 一男</td> <td>馬場 滋克</td> <td>杉山 薫</td> <td>原 隆</td> </tr> <tr> <td>山田 昭文</td> <td>小館 俊藏</td> <td>萩原 剛</td> <td>佐藤 正平</td> <td>横田 重久</td> </tr> <tr> <td>齋藤 公一</td> <td>住吉 健二</td> <td>水越 武</td> <td>八木下修治</td> <td>竹松 正男</td> </tr> <tr> <td>安永 信子</td> <td>馬場恵美子</td> <td>船山 政幸</td> <td>熊谷 直丈</td> <td>阿部 尚之</td> </tr> <tr> <td>小島 昭吾</td> <td>小林 利彦</td> <td>萩原百合子</td> <td>熊澤ちゑ子</td> <td></td> </tr> </table>	斉藤 光男	井上 量一	中台 康文	長谷川 保	荻田 哲郎	今井 一男	加藤 一男	馬場 滋克	杉山 薫	原 隆	山田 昭文	小館 俊藏	萩原 剛	佐藤 正平	横田 重久	齋藤 公一	住吉 健二	水越 武	八木下修治	竹松 正男	安永 信子	馬場恵美子	船山 政幸	熊谷 直丈	阿部 尚之	小島 昭吾	小林 利彦	萩原百合子	熊澤ちゑ子	
斉藤 光男	井上 量一	中台 康文	長谷川 保	荻田 哲郎																											
今井 一男	加藤 一男	馬場 滋克	杉山 薫	原 隆																											
山田 昭文	小館 俊藏	萩原 剛	佐藤 正平	横田 重久																											
齋藤 公一	住吉 健二	水越 武	八木下修治	竹松 正男																											
安永 信子	馬場恵美子	船山 政幸	熊谷 直丈	阿部 尚之																											
小島 昭吾	小林 利彦	萩原百合子	熊澤ちゑ子																												
H29.5.31	<p>役職の異動に伴い、次の方が就任した。 (評議員)</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 16.6%;">小倉 邦文</td> <td style="width: 16.6%;">榎本 守</td> <td style="width: 16.6%;">伊従 正博</td> <td style="width: 16.6%;">小林 晴男</td> <td style="width: 16.6%;">四宮 仲廣</td> </tr> <tr> <td>中村 功</td> <td>笠原 重治</td> <td>熊坂 英世</td> <td>角田 繁和</td> <td>内野 憲治</td> </tr> <tr> <td>平川 利夫</td> <td>齋藤 増雄</td> <td>門屋 章</td> <td>後藤 昭弘</td> <td></td> </tr> </table>	小倉 邦文	榎本 守	伊従 正博	小林 晴男	四宮 仲廣	中村 功	笠原 重治	熊坂 英世	角田 繁和	内野 憲治	平川 利夫	齋藤 増雄	門屋 章	後藤 昭弘																
小倉 邦文	榎本 守	伊従 正博	小林 晴男	四宮 仲廣																											
中村 功	笠原 重治	熊坂 英世	角田 繁和	内野 憲治																											
平川 利夫	齋藤 増雄	門屋 章	後藤 昭弘																												

評 議 員 選 任 ・ 解 任 委 員 会 議 決 事 項

選任・解任委員会	件 名	結果
H29.5.24	評議員の選任について	同意